



2005年1月5日
アジアナ航空・ANA
共同リリース



ANAとアジアナ航空が中部国際空港発着でコードシェア拡大

～ 中部国際空港からソウルへは週合計21便に！～

ANA とアジアナ航空は、名古屋(中部国際) = ソウル(仁川)間の両社直行便の週合計21便(ANA 運航:週7便、アジアナ航空運航:週14便 (現在11便))を対象に、2005年2月17日(木)より、コードシェアを拡大することで合意に至り、本日両国当局に対する申請手続きを完了しました。 現在、名古屋=ソウル線アジアナ航空運航便11便中7便でコードシェアを実施。

また、日本国内線の羽田 = 関西・福岡(ANA 運航:週14便)において既にコードシェアを結んでいますが、同日より、名古屋(中部国際) = 札幌(千歳)(ANA 運航:週7便)においてもコードシェアを拡大し、日本国内での乗り継ぎの利便性を更に高めてまいります。

ANA とアジアナ航空は、2000年12月27日(水)よりコードシェア運航を開始し、この度実施いたしますコードシェアを含めると、両社の東京(成田)・大阪(関西)・名古屋(中部国際)・福岡とソウル(仁川)を結ぶ各路線の週合計91便(ANA 運航:週21便、アジアナ航空運航:週70便)を対象に、相互に各社の便名を付与することとなり、また、日本国内における週合計21便にも ANA 便名をアジアナ航空に付与することで、両国間を移動されるお客様に利便性の高いダイヤをご提供してまいります。

なお、両社は共に世界最大の航空連合であるスターアライアンスのメンバーであり、既にマイレージサービスに関しても提携しており、「ANA マイレージ・クラブ」会員およびアジアナ航空の「アジアナクラブ」の会員のお客様は、従来通りどちらのコードシェア便を利用した場合にもマイレージの積算ができ、両社のコードシェア対象の全便において特典の利用が可能です。

今後、スターアライアンスメンバーの両社は協力して、様々な分野でお客様にご満足頂けるようサービスの質を向上させ、また、日韓両国間の更なる交流促進に努めてまいりますので、引き続き ANA ならびにアジアナ航空を是非ご指名ください。

以上

コードシェア拡大の概要

・開始日：2005年2月17日(木)

・対象便

【国際線】

名古屋(中部国際) = ソウル(仁川)

ANA：週7便、アジアナ航空：週14便(計週21便)

【国内線(日本のみ)】

名古屋(中部国際) = 札幌(千歳)

ANA：週7便(計週7便)

(参考)

・既の実施しているコードシェア便

【国際線】

東京(成田) = ソウル(仁川)

ANA：週7便、アジアナ航空：週28便(計週35便)

大阪(関西) = ソウル(仁川)

ANA：週7便、アジアナ航空：週21便(計週28便)

名古屋(小牧) = ソウル(仁川)

アジアナ航空：週7便(計週7便) アシアナ航空運航便11便中7便でコードシェア

福岡 = ソウル(仁川)

アジアナ航空：週7便(計週7便)

【国内線(日本のみ)】

東京(羽田) = 大阪(関西)

ANA：週7便(計週7便)

東京(羽田) = 福岡

ANA：週7便(計週7便)

<お問合せ先>

アジアナ航空旅客マーケティング

03-5572-7657

ANA 広報室

03-6735-1111